

動物の分類

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 背骨のある動物、背骨のない動物をそれぞれ何というか。
- (2) 親が卵を産んで、卵から子がかえる生まれ方を何というか。
- (3) 雌の子宮の中で卵が育ち、子としてのからだができから生むことを何というか。
- (4) 外界の温度が変わるにつれて体温も変わる動物を、何動物というか。
- (5) 外界の温度が変わっても体温をほぼ一定に保つことのできる動物を、何動物というか。
- (6) 背骨のある動物は、からだのつくりや子の生まれ方などの特徴から5つのなかまに分けられる。

① カエルなどのように、子のときは水中で生活し、成長すると陸上でも生活することができるようになる動物のなかまを何類というか。

② 次の文の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

①のなかまは、子のときは()で呼吸するが、成長すると肺と皮ふで呼吸するようになる。

③ トカゲやカメなどのように、外界の温度変化にともなって、体温も変化し、陸上からのある卵を産む動物のなかまを、何類というか。

④ イヌやウサギなどのように、子が(3)のような生まれ方で生まれてくる動物のなかまを、何類というか。

2. 次のA～Gの動物について、あとの問いに答えなさい。

A. ハト B. ヘビ C. ミミズ D. フナ E. クジラ F. イモリ G. ウミガメ

(1) 無セキツイ動物はどれか。A～Gから1つ選び、記号で答えなさい。

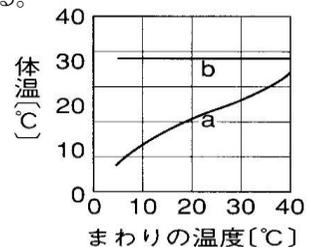
(2) Dの動物とFの動物に共通している特徴を以下のア～エから1つ選びなさい。

ア. 水中にからまない卵を産む。 イ. 体表がうろこでおおわれている。

ウ. 陸上にからまない卵を産む。 エ. 親が子の世話をする。

(3) セキツイ動物の同じなかまに分類される動物はどれとどれか。A～Gから2つ選び、記号で答えなさい。

(4) 右の図は、ある2種類の動物について、まわりの温度変化と体温との関係をグラフに表したものである。



① aのような体温の特徴をもつ動物を何というか。

② A～Gのうち、bと同じような体温の特徴をもつ動物はどれか。すべて選び、記号で答えなさい。

3. 次の表は、背骨のある10種類の動物を分類するための基準を示したものである。これについて、あとの問いに答えなさい。

	コイ・イワシ	カエル・ サンショウウオ	トカゲ・ヘビ	ニワトリ・トビ	イヌ・ネズミ
分類名	魚類	<input type="text" value="a"/> 類	<input type="text" value="b"/> 類	鳥類	ほニュウ類
うまれ方	卵生				<input type="text" value="c"/>
呼吸器官	<input type="text" value="d"/>	<input type="text" value="e"/>	<input type="text" value="f"/>	<input type="text" value="g"/>	<input type="text" value="h"/>

(1)トカゲやヘビのなかまの特徴について正しく述べているものはどれか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 皮ふはしめっけていて、乾燥に弱い。
- イ. かたいうろこでおおわれていて、乾燥に強い。
- ウ. からだの大部分は羽毛でおおわれている。

(2)表の空欄a・b・cにあてはまる語句を、それぞれ答えなさい。

(3)表の空欄d～hのうち、「一生肺で呼吸する」があてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

4. 魚とカエルの卵の比較について正しく説明しているものを選びなさい。

- ア. 魚の卵はむき出しで保護されていないので外敵に対して弱い、カエルの卵は寒天状のもので保護されているので、外敵に強い。
- イ. 魚の卵は1つ1つがばらばらに離れているので外敵に強く、カエルの卵は寒天状のものでつながっているためまとめて食べられやすいので外敵に弱い。
- ウ. 魚は1度にたくさんの卵を産むので外敵に強いが、カエルは1度に卵を産む数が少ないので外敵に弱い。
- エ. 魚の卵は小さいので外敵に強いが、カエルの卵は大きいので外敵に弱い。